



# スクールリポート

▶ 学校教育課  
☎ 23-3679

学校生活の  
一コマを  
紹介



「安心安全な町づくり」

地域の安全を守る活動をしています

高松小学校



● 校区の家を回る児童ら

高松小学校では、地域の安心安全を守る活動に児童が参加しています。

9月の交通安全パレードでは、音楽部の児童が田原警察署の方や交通指導員、高松保育園の園児と一緒に、小学校から市民館まで演奏しながらパレードをしたり、横断幕を掲げたりして交通安全をアピールしました。

また市民館前では、全校の児童が書いた手紙を「安全運転をお願いします」と運転手さんに呼びかけながら手渡しました。運転手さんの「ありがとう、気をつけるね」の言葉にやりがいを感じているようです。

3月に行った「犯罪者を家に通さん活動」では、5年生が警察官の方と一緒に校区の家を訪ね、空き巣が増えていることをお知らせしたり、家に鍵を掛けることの大切さを呼びかけたりしました。

訪ねた家の方も熱心に話を聞いてくださり、安心安全な町づくりに子どもたちも一役買うことができました。これらの活動を通して、自分たちの住む町は自分たちで守ろうという意識が高まっていることを感じます。



「越戸の大山登山」

地域を知り、地域への愛着心を育てる

若戸小学校

若戸小学校区には、「大山」という山があります。市内では一番高い山なのですが、学校で子どもたちに聞いてみると、「知ってはいるけれど登ったことはない」という子が大勢いました。保護者に聞いてみると、「昔は全校で登っていたよ」「親子登山だったよ」という声が聞かれました。

そこで、若戸小学校では、平成28年度より総合的な学習の一環として大山登山を行うこととしました。平成28年度は6年生が、平成29年度は6年生と3年生が合同で行いました。

登る季節は冬で、保護者やPTA役員の方々全面協力してくれています。平成29年度は、越戸の公園に約50名が集合し、声を掛け合って頂上を目指しました。木々に囲まれた登山道は、周りの景色が全く見えず単調だったり、階段のない急斜面が大変だったりしましたが、全員が無事頂上に到着しました。頂上にある展望台で見た若戸小学校区の大パノラマは最高でした。頂上から撮った写真は、ゆりのき学習発表会で地域の方にもお披露目しました。

身近にありながらまだまだ知らない若戸があります。今後も地域を知り、地域への愛着を育てる活動を続けていきたいと思っています。



● 登山をする児童ら



● 展望台ですがすがしい表情の児童ら